

第4期磯子区地域福祉保健計画（スイッチON磯子）素案 ご意見募集

募集期間

令和3年5月6日（木）～ 令和3年6月4日（金）

ご意見の提出方法

次のいずれかの方法でお寄せください。

郵便	下のはがきをご利用ください。 ※切手は不要です。	
FAX	045-750-2547 磯子区 福祉保健課 事業企画担当宛	以下の内容をご記入ください。
Eメール	is-fukuhokeikaku@city.yokohama.jp	◆件名 第4期磯子区地域福祉保健計画素案への意見
横浜市電子申請・届出サービス	右のQRコードからアクセスいただき、入力してください。 	◆内容 ①ご意見 ②ご住所（町名まで） ③ご年代

- いただいたご意見等は、磯子区地域福祉保健計画策定・推進検討会に報告し、計画策定や推進の参考にさせていただきます。どくとともに、とりまとめて区ホームページに掲載いたします。
- 個別の回答は致しませんので、ご了承ください。
- 個人情報とは適正に管理し、計画策定業務のみに用います。

計画についてもっと詳しくお知りになりたい方は…

1 ホームページからご覧いただけます

第4期 スイッチ ON 磯子

検索

2 以下の窓口で閲覧ができます

- 磯子区役所（1階ホール、4階福祉保健課②番窓口、5階待ち合いスペース）
- 磯子区社会福祉協議会
- 磯子区内地域ケアプラザ、地区センター、コミュニティハウス、磯子図書館

※素案冊子をご希望の方は、磯子区役所もしくは磯子区社会福祉協議会で配布しています。

お問合せ先

横浜市磯子区 福祉保健課 事業企画担当

住 所：横浜市磯子区磯子3-5-1
電 話：045-750-2442
FAX：045-750-2547
電子メール：is-fukuhokeikaku@city.yokohama.jp

社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会

住 所：横浜市磯子区磯子3-1-41
磯子センター 5階
電 話：045-751-0739
FAX：045-751-8608
電子メール：info@isoshakyo.com



第4期（令和3～7年度）

磯子区地域福祉保健計画

スイッチON磯子

素案 ご意見募集

【募集期間】

令和3年5月6日（木）
～ 6月4日（金）

皆様のご意見
お待ちしております！



磯子区地域福祉保健計画案内役「梅さん」

磯子区地域福祉保健計画「スイッチ ON 磯子」について

地域福祉保健計画は、地域の様々な人や団体がつながり、誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会を目指して進めていく計画です。

「スイッチ ON 磯子」は磯子区地域福祉保健計画の愛称で、第1期計画からこの愛称で地域の方に親しまれています。『一人ひとりが何かを始めるきっかけとなるようにスイッチを押す』という意味が込められています。

第4期のポイント

- ◆**基本理念**については第3期「誰もが幸せに暮らせるまちをめざして」を継承し、地域で活躍するみなさんや様々な関係団体など、全ての人が関わっていきけるよう「**みんなで**」という言葉を加えます。
- ◆区全体で一体的に取り組んでいくため、**計画全体共通の3つの基本目標**を立てます。
- ◆基本目標Ⅰ・Ⅱについては、第3期を継承し、「支えあい」と「心と身体の健康」について取り組みます。
- ◆地域が多様化する背景をふまえ、新たに「**多様性を認めあう**」という視点を加え、基本目標Ⅲを掲げます。

基本理念

誰もが幸せに
暮らせるまちを
みんなでめざす

基本目標

Ⅰ 共に支えあう
お互いさまのまち

Ⅱ 自分らしく健やかに
暮らせるまち

Ⅲ 多様性を認めあい
活動が広がり つながりのあるまち



<イメージ図>

きりとり線
郵便はがき
〒235-8790
料金受取人払郵便

磯子局
承認

こちらのはがきは、
ご使用になれません。

おまじない

住所 (町名まで)	(例：磯子三丁目)		
年代	20歳未満	20歳代	30歳代
	40歳代	50歳代	60歳代
	70歳代	80歳代	90歳以上



基本理念…誰もが幸せに暮らせるまちをめざす

基本目標 I
共に支えあう
お互いさまのまち

普段の生活の中で、ちょっと困ったこと、一人では解決できないことがあります。また、災害のことなど、誰もが不安に思うこともあるはず。そんなとき、身近に顔見知りがいれば、一人ではないと思えば安心につながります。地域の中にあたたかいまなざしやさりげない見守りがあり、「支える側」「支えられる側」の区別なく、誰もが互いに支えあえるまちを目指します。

めざす姿

- みんなが地域とつながる機会がある
- 普段から顔見知りの関係があり、いざというときに支えあえる
- ときに支え、ときには支えられるというお互いさまの関係性がある
- さりげない見守りの中で安心して過ごせる
- 支えあいの仕組みがある

基本目標 II
自分らしく健やかに
暮らせるまち

好きなことや得意なこと、自分らしさを生かし、いきいきと暮らすためには、体はもちろん心も含めた健康が大切です。地域の様々な活動に参加することで、社会参加や生きがいづくりに発展するとともに、一人ひとりの健康づくりにもつながります。誰もが心身ともに健やかで、地域の中で自分らしく暮らせるまちを目指します。

めざす姿

- 身近なところに居場所や役割を担う場がある
- 好きなことやできることを生かして、自分らしく暮らしている
- 身近なところに健康づくりに取り組める場がある
- 一人ひとり、心と体の健康が大切だという意識が高まっている

基本目標 III
多様性を認めあい
つながりのあるまち
活動が広がり

地域には子どもから高齢者、働き世代や子育て世代、障害児・者、外国にルーツのある人、昔から住む人、引っ越してきた人など、様々な人がいます。それぞれの立場や背景を理解しながら、誰もが自分らしく生活できることが幸せにつながる第一歩です。一方で、地域には、担い手や参加者が限られていたり、必要な情報が届かないという課題もあります。すべての人に情報が届き、出会いのきっかけや地域につながる機会が増えるよう、多くの人や団体が協力・連携しあえるまちづくりを目指します。

めざす姿

- 自分ごと周りに人のことも認めあえる
- 必要とする人に情報や支援が届く
- 地域の社会資源や活動の情報が共有されている
- 参加の入り口がたくさんあり、幅広い住民が活動に参加している
- 様々な人や団体が、それぞれの強みを生かして協力・連携し、つながりや活動が広がっている
- 地域の中に人や団体をつなげる人がいる

自分で・家族で (自助)

- ・地域に知りあいを増やす。まずはあいさつから！
- ・自分が困ったときは、困っていることを誰かに伝える
- ・備蓄品を準備する等、災害時やいざというときに備える

地域で・仲間で (共助)

- ・お互いさまの気持ちで行動する
- ・人と人の出会いのきっかけをつくる
- ・支えあいや見守りの仕組みをつくる

区役所・区社協 地域ケアプラザで (公助)

- ・地域ぐるみのつながり・助けあいのしくみづくり
- ・地域の中の通える場所・つながる機会づくり
- ・見守り活動の支援
- ・防災・減災の取組支援、地域の支えあい

自分で・家族で (自助)

- ・自分の好きなこと・興味のあることを周りに伝える
- ・地域の中で、自分らしくいられる場所や活動を探す
- ・定期的に健康診断を受ける
- ・バランスの良い食事、十分な休養、定期的な運動に取り組む
- ・身近な健康づくりの場に参加してみる

地域で・仲間で (共助)

- ・一人ひとりにあった多様な居場所をつくる
- ・一人ひとりがここにいていいんだと思える活動づくりをする
- ・気軽に参加できる健康づくりの場をつくる
- ・心身の健康の大切さを多くの人に知ってもらえるように情報の発信をする

区役所・区社協 地域ケアプラザで (公助)

- ・身近な場所で活動できる機会の提供
- ・自分らしくいられる場の支援
- ・誰もが安心して生活するための支援
- ・健康づくり・介護予防

自分で・家族で (自助)

- ・自分に必要な情報を口コミや掲示板などいろいろな方法で探してみる
- ・地域の行事などに参加してみる
- ・自分を知ってもらうことから関係づくりを始める
- ・地域の活動等で小さな役割に挑戦してみる

地域で・仲間で (共助)

- ・多様性について地域で考え、認めあえる地域をつくる
- ・必要な情報が必要な人に届くように工夫する
- ・活動の仲間を増やす
- ・人や団体が協力しあい、コラボレーションしながら地域を盛り上げる
- ・今ある活動を大切にして、守る

区役所・区社協 地域ケアプラザで (公助)

- ・多様性を認めあえる風土づくり
- ・様々な方法でのコミュニケーションの推進
- ・活動団体の応援
- ・新たな活動につながるネットワークをつくる
- ・地域での仲間づくり支援



日ごろ感じている思いや課題に注目して、工夫することも「スイッチ ON 機子」を推進することにつながります。

※「スイッチ ON 機子」は機子区全体で進める「区全域計画」と、各地区の状況にあわせて取り組む「地区別計画」で構成されており、今回は「区全域計画」についての意見募集となります。「地区別計画」については、別途、各地区の皆さまと一緒に策定を進めています。

※第4期は令和3年4月から始まる計画ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スケジュールを見直し、令和3年秋頃の完成を目指しています。

第4期機子区地域福祉保健計画（スイッチON機子）素案に対するご意見をお書きください。

こちらのはがきは、ご使用になれません。

基本目標Ⅲが、第4期の特徴だよ。「多様性」や「つながり」はこれからの5年間に大切なキーワードなんだ。そして、これが基本目標Ⅰ・Ⅱを支える土台になるんだよ。

